

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 24日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

滋賀県東近江市小八木町1番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)

株式会社 栗本鐵工所 湖東工場

工場長 七條 克也

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項

第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例

第26条第1項

第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、事業者行動計画を策定 (変更)
事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	株式会社 栗本鐵工所 代表取締役社長 菊本 一高
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市西区北堀江1丁目12番19号

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社 栗本鐵工所 湖東工場					
事業所の所在地	滋賀県東近江市小八木町1番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	4	3	※ 産業分類・細分類名称を記載 強化プラスチック製板・棒・管・継手製造業
事業の概要	強化プラスチック製 棒・管・継手類の製造					
従業員の数	67	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	4	台	熱源設備	7	台
	コンプレッサ	5	台	空気調和設備	42	台
				照明設備	250	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2022	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2025	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

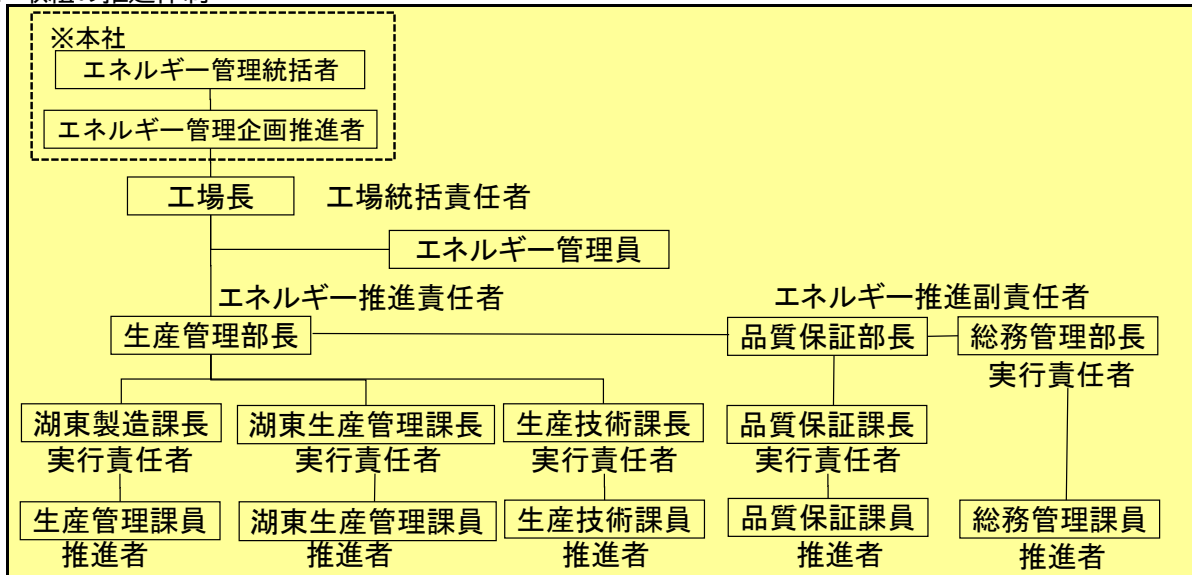
計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たちは全ての事業活動において、水と大気と生命(いのち)の惑星、地球の環境にこだわったモノづくりに励みます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネ活動における環境目標(エネルギー消費量原単位1%削減)及び活動計画を策定し活動している。

- ・電気使用設備の電源ON、OFFの管理による電気エネルギー使用量削減
- ・老朽化設備の更新による電気エネルギー使用量の削減
- ・空気調和設備の温度管理による電気エネルギー消費量削減
- ・成形歩留向上による電気エネルギー使用量の削減

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空気調和設備の設定温度管理	2022年～2025年	実施継続中
2	設備導入	老朽化設備(集塵機・スポットクーラー)の更新	2022年～2025年	計画的に更新実施
3	プロセス改善	使用材料の変更	2022年～2025年	随時実施中
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
エネルギー使用量原単位1%削減(昨年度比)	<p>2024年度のエネルギー使用量原単位は、昨年度比1%削減の目標に対し、11.3%増加となり、未達であった。</p> <p>生産量が減少したことにより、段取り替え回数が増加したため、エネルギー使用量が増加したことが原因と考えられる。</p> <p>歩留向上や生産性向上によるエネルギー削減を継続して行く。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	1,674	1,572	1,390	1,386		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	2,725	2,087	2,417	523		
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	2,725	2,087	2,417	523		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.262	0.225	0.225	0.251		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電設備の導入	2022年～2025年	導入検討中
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	2030年までに再エネ導入を行うべく検討を進める。
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	2,714	2,087	2,411	516		
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	664	379	421	516		
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	業務改善	WEB会議の導入	2022年～ 2025年	実施継続中
2	業務改善	在宅勤務の推進	2022年～ 2025年	実施継続中
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
		(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台	4	4	4	4	
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0	0	0	0	
特記事項						

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1				
2				
3				
4				
5				